

放課後等デイサービス事業所における自己評価表（公表）

公表：令和 6 年 3 月 29 日

事業所名

はぐぼん博多駅南

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3	0	人数によってチームを分けたり、外活動したりする。動線の確保、活動別で空間を区切る	静と動が分けられる空間だとより良いと思います。宿題を行うのと遊ぶ人との距離が近いようにも思う。
	② 職員の配置数は適切であるか	7	0	0	余裕を持って配置している。都度厳しいときは変更したりの際機応変に対応できるよう確認はしている。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	3	動線の確保、階段での補助。	階段があるためバリアフリーとは言いがたい部分もあります。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く社員が参画しているか	6	1	0	常にコミュニケーションを取り、細かく話し合いをし次回に活かすようにしている。始業前のブリーフィングやタ礼時での共有等行っております。	
	⑤ 保護者等向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	結果を毎度、全員で確認して見直せるところは柔軟に対応している。全職員に共有改善点を討論する。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2	0	年1回実施して公表しています。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	1	数年に1度、各事業所を見学して支援の工夫点などを共有している。	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	0	虐待防止委員会による研修の実施、育成のための研修実施を行っております。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0		
適切なま	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	4	0		
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	0		
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1	0		
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	4	0		
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0		

支援の提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	議事録の共有、改善点等あればICTツールを用いてその場で共有することも行っております。	
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	4	3	0		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡の調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	0	0		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	1		今は医療的ケアを必要としている利用者様がない。今後利用される方がいるかもしれないので対応できるように勉強が必要。医療ケアが必要な利用児が今現在いないため、今後利用開始した際に意識してまいります。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	0	訪問活動を行い共有を行うように心がけております。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3	2		まだ障害福祉サービス事業所等へ移行する利用者様がないのだが、ネットワークを常に広げておくようにする。新しい福祉施設へ利用する前に退所されることが多いため、今後継続的な支援が行えるよう連携を図っていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	7	0		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	5		
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	3		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	送迎時等を活用し、共有を行っております。	
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	3		資格保持者がいないため、今後保持者の育成等行っていけるようにしてまいります。	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0		
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0		
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	1	0	保護者会の中で懇談会を取り入れるなど、保護者同士の交流の機会を作っております。	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2	0	苦情が来ることがないようにスタッフ間で意識づけを行い支援に入っているため、苦情が来たことはありません。	苦情が来た際には迅速に動けるようにしてまいります。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	0	月初に配っている予約表の中に利用児たちの写真を取り入れたり、アクティビティの詳細を載せることで発信しております。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	6	1	0		
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0		
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	6		
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	0		
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1	0		
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	1		
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0		
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	5	2	0		
	④⑳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	4	0		